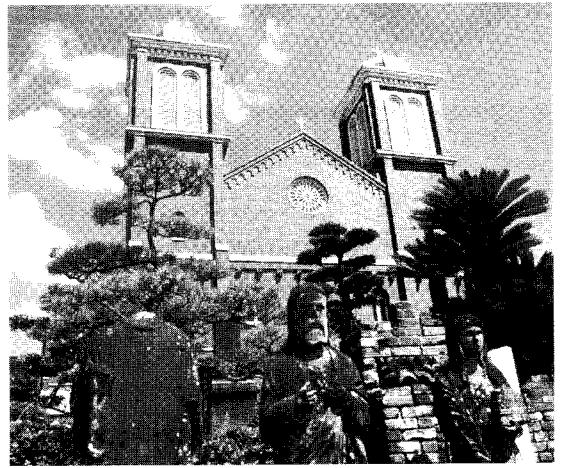


▼ 異国情緒豊かな都市・長崎 ▼

長崎市は九州の北西部 a. \_\_\_\_\_、長崎湾 b. \_\_\_\_\_。大陸にも近く、昔からいろいろな国々と貿易を行ってきた。日本は江戸時代に鎖国をしていたが、長崎だけは例外で、出島というところで中国やオランダと貿易をすることができた。そのため、長崎市内には今でもたくさんの外国文化が残っており、日本で c. \_\_\_\_\_ 異国情緒豊かな都市 d. \_\_\_\_\_ だと言われている。



〈浦上天主堂〉



〈オランダ坂〉

長崎の食べ物や工芸品も、外国文化の i. \_\_\_\_\_ もが多い。食べ物では、例えばカステラとチャンポンである。カステラというのはポルトガルから来たケーキのことで、この言葉はもう日本語になっている。一方、チャンポンは日本で生まれた中華料理で、 j. \_\_\_\_\_

例えば、市の南側には大浦天主堂や旧グラバー邸などのヨーロッパ風の建物がたくさんあり、観光地 e. \_\_\_\_\_ 有名である。特に旧グラバー邸からの景色はすばらしく、長崎で f. \_\_\_\_\_ 有名な観光地 g. \_\_\_\_\_ である。また、その近くにはオランダ坂という有名な坂があり、女性に人気のある観光スポット h. \_\_\_\_\_ 有名である。市の中心部にはチャイナタウンがあり、北側には平和公園や浦上天主堂、西側には崇福寺などがある。



〈崇福寺〉